

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【公開番号】特開2010-137415(P2010-137415A)

【公開日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-025

【出願番号】特願2008-314671(P2008-314671)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

B 2 9 C 45/14 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/30 A

B 2 9 C 45/14

B 3 2 B 27/32 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月6日(2011.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アクリル樹脂フィルムの少なくとも一方の面上に、無水マレイン酸で変性された塩素化ポリプロピレン樹脂の層が積層されたアクリル樹脂系積層フィルム。

【請求項2】

請求項1に記載のアクリル樹脂系積層フィルムが、アクリル樹脂系積層フィルムを構成する塩素化ポリプロピレン樹脂の層の面を介して基材の表面に積層された積層体。

【請求項3】

基材として使用する樹脂がポリオレフィン樹脂である請求項2に記載の積層体。

【請求項4】

請求項1に記載のアクリル樹脂系積層フィルムを射出成形金型内に配置し、塩素化ポリプロピレン樹脂の層の面に射出成形金型内に基材となる樹脂を射出成形して積層一体化する請求項2又は3に記載の積層体の製造方法。